

建設産業における若年層の担い手の確保について

- ・建設産業が、県民生活の安全・安心を支える「地域の守り手」としての役割を果たし、その体系を維持し健全に発展していくためには、担い手の確保、特に若い人材を確保する必要がある。
- ・このため、県内建設産業の担い手をめぐる現状や課題に対する認識を共有する建設業界、教育機関及び行政機関による連携会議を新たに創設して、産学官が一体となり、若年層の担い手確保を図るための具体的方策を検討する。

現状と課題

建設産業への理解不足

- ・従来の3Kのイメージを持たれている。
- ・建設産業の必要性や専門技術取得等の魅力が理解されていない。

他産業より高い離職率

- ・他産業より実労働時間が長く出勤日数が多い。
- ・就労環境が整っていない。
- ・女性技術者が少ない。

若年入職者の減少

- ・就業者の高齢化が進行、若年入職者の減少が顕著である。
- ・高校専門課程から建設業への就職率は5割程度である。

目 標

建設産業のイメージアップ

- ・3Kイメージの払拭
- ・建設課程への進学者増

就労者の離職防止・就労環境の改善・女性活躍の推進

- ・離職者数の減少
- ・女性就職者の増加

若手技術者の確保

- ・建設課程学生の建設業への就職率向上
- ・U I ターン技術者の取り込み

産学官連携会議

関係機関の情報共有・ 取り組み方針の調整

- ・既存事業のブラッシュアップ
- ・関係機関連携の仕組みづくり
- ・より効果的な施策の検討

【構成メンバー】

- 山梨県建設業協会
- 山梨県測量設計業協会
- 山梨県建設コンサルタンツ協会
- 山梨県造園建設業協会
- 山梨大学
- 山梨県公立小中学校長会
- 山梨県教育委員会
(公立高校など)
- 山梨労働局
- 山梨県産業労働部
- 山梨県県土整備部

現行施策

- 建設業協会：PR動画のDVD配付
- 測量協会：私の学校はここにあるプロジェクト(座標軸測定)
- 県：やまなしインフラ親子現場見学会 など

- 週休二日制モデル工事
(総合評価落札方式発注全工事に適用)
- 県・建設業協会
：若手技術者の交流会 など

- 労働局・建設業協会
：建設業合同企業説明会
- 県・建設業協会
：インターンシップ
：建設現場見学会
：若手技術者の出前講座
：若手技術者と高校生意見交換会
- 建設業協会
：富士教育訓練センター職業体験学習 など